













ミュージアムショップ MUSEUM SHOP









教育界四週年紀念
發給證書

市納

教育界四週年紀念
發給證書
名單如下：
（以下為名單內容，文字較小，無法完全辨識）

北信給社 日本青年同志社 政治團體全國行政長官會

奉 納

教育勅語の口語文訳

私は、私達の祖先が、遠大な理想のもとに、道義国家の実現をめざして、日本の国をおはじめになったものと信じます。そして、国民は忠孝兩全の道を完うして、全国民が心を合わせて努力した結果、今日に至るまで、美事な成果をあげて参りましたことは、もとより日本のすぐれた国柄の賜物といわねばなりません。私は教育の根本もまた、道義立国の達成にあると信じます。

国民の皆さんは、子は親に孝養をつくし、兄弟、姉妹はたがいにより力を合わせて助け合い、夫婦は仲むつまじく解け合い、友人は胸襟を開いて信じあい、そして自分の言動をつつしみ、すべての人々に愛の手をさしのべ、学問を怠らず、職業に専念し、知識を養い、人格をみがき、さらに、進んで、社会公共のために貢献し、また、法律や、秩序を守ることは勿論のこと、非常事態の発生の場合は、真心を捧げて、国の平和と、安全に奉仕しなければなりません。そして、これらのことは、善良な国民としての当然のつとめであるばかりでなく、また、私達の祖先が、今日まで身をもって示し残された伝統的美風を、更にいっそう明らかにすることでもあります。

このような国民の歩むべき道は、祖先の教訓として、私達子孫のまもらなければならぬところであると共に、このおしえは、昔も今も変らぬ正しい道であり、また日本ばかりでなく、外国で行っても、まちがいのない道でありますから、私もまた国民の皆さんとともに、父祖の教えを胸に抱いて、立派な日本人となるように、心から念願するものであります。

—— 国民道德教会訳文による ——

政治結社 日本青年同志社 政治団体 全国行政を正す会

本市教育園

係者ノ協賛シ

得昭和五年

十月三十日

起工シ同六年

二月十一日

竣工ス

大阪市教育會

施工者

株式會社 大林

石匠 平







きょう ばし ぐち ます がた きょ せき

京橋口枡形の巨石

Huge stone at Kyobashi-guchi Entrance

京橋口枡形の内、京橋口を入れて正面に見えるのが、表面積が
約33畳敷（54.17平方メートル）にもなる城内第2の巨石
「肥後石」である。築城の名手加藤肥後守清正が運んできた
と伝えられてきたが、実際は徳川幕府による大坂城再築時に、
この区域の石垣築造を担当した信前岡山藩主池田忠雄によって
運ばれた。肥後石の左手が京橋口二番石で、表面積が約22畳敷
（36.00平方メートル）の、城内第7位の巨石である。



The huge stone of the castle wall to be seen in the front when you
enter the castle through Kyobashi-guchi, is named Higoishi Stone





